能勢ささゆり学園　能勢中学校通信

欅 KEYAKI

第11号
2019.9.20
発行

いよいよ明日は体育大会。
みんなの笑顔、グラウンド中に咲き誇れ！

　いよいよ体育大会が明日に迫りました。お天気が心配ですが、生徒のみなさんの熱意が通じて、体育大会が予定通り行えることを願っています。

　さて、今年度の体育大会の生徒目標は『笑顔咲き誇れ』です。普段から『笑顔で会える学校』を言い続けている私には、最高に素敵な目標に感じています。「咲き誇る」には「勢いよく盛んに咲く」という意味があります。まるで春に満開の桜が、自分の存在を誇って咲き乱れているように、当日は勢いよく、堂々と存在を誇るかのように、みなさんの『笑顔』がグラウンド中に広がる光景を、今から想像しています。当日は間違いなくみなさんの『笑顔』が咲き誇ることでしょう。

　予行のあいさつの中で話しましたが、『笑顔咲き誇れ』の目標を目にした時、私の頭の中には「世界で一つだけの花」の曲が浮かびました。その歌詞の中に、「そうさ 僕らは　世界に一つだけの花　一人一人違う種を持つ　その花を咲かせることだけに　一生懸命になればいい」というフレーズがあります。その部分が『笑顔咲き誇れ』の目標とつながりました。

　私は今までの式典や始業式や終業式の話の中でも、何度も言ってきていることですが、もっともっと「自分に自信を持ってほしい」「自分を好きになってほしい」と強く思っています。みなさんを見ていて、「あなたにしかない魅力がある」「あなただけの個性がある」「他人と比較なんかせず、自分のよさを輝かせてほしい」といつも思います。だから、この体育大会では、みなさん一人ひとりが自分らしく、自分なりに一生懸命頑張って、演技や応援、係活動で活躍してほしい。そして、大会が終わったときに、「今日の自分は頑張ったなぁ」と実感できるような、そんな達成感や充実感を味わってほしいと願っています。

予行も無事終了。
あとは本番に向けて微調整と
そして気持ちを高めるだけです！

　18日（水）に行われた体育大会予行。朝から曇り空で天候が心配でしたが、途中からは青空が広がり、真夏のような太陽が照り付ける時間帯もありました。そのような中、予行を無事終了することができました。

　予行は本番を素晴らしいものにするために、本番さながらに進めて、その中で修正点や課題を見出し、本番までに修正や確認をするために行います。そういう点で言えば、概ね順調に進めることができましたし、本番までに修正すべき点や克服すべき課題も明らかになりました。有意義な予行になったと思います。

　ただ、「本番さながらに」という点においては、まだまだみなさんの全力が出せていたとは言い難いですね。本番と同じだけの緊張感をもって、本番と同じだけの力を発揮してという方が無理な話だとは思うのですが、能勢中生の力はこんなもんじゃないと思います。特に応援合戦や合同体操等での声を出す場面など、照れくささが前に出てしまっている人が目立ちました。気持ちは理解できますが、見ている側には頑張っている気持ち、本気度は伝わりません。当日は照れなんか吹き飛ばし、思い切りはじけるくらいの気持ち、勢いで臨んでくれることに期待します。

　修正点や課題も多く見つかった予行でしたが、みなさんが輝いている場面もたくさんありました。中でも女子のダンスにおける笑顔は素敵でした。見ていて幸せな気持ちになりました。勇気が湧いてくる思いでした。また、男子の組体操でも、集中しているときの目は鋭く、お互いが信頼し合って技を完成させようとしている姿に感動しました。見ていてすがすがしい気持ちでした。

　今から当日が楽しみです。当日はもっともっとみんなが輝く場面が増えるのでしょう。グラウンド中に笑顔の花を咲かせましょう！笑顔、咲き誇れ！！

保護者のみなさまへ

明日の体育大会ですが、お天気が気になるところです。本日、メールと文書で、明日の対応についてはお知らせしております。よろしくお願いいたします。

明日の体育大会の開催の有無は、朝6:30にメールで配信いたします。どうぞよろしくお願いいたします。